

# Smart-WordIn

## MathType 数式変換ファイルの更新について

2014年5月  
株式会社モリサワ

### はじめに

本文書は、「MC-Smart」「MDS-Smart」をご購入のお客様を対象に「Smart-WordIn」をご利用いただくときの注意点を記載しております。

Smart-WordInを新規インストール、バージョンアップした場合や、MathTypeを再インストールした場合、Smart-WordInの環境設定で「ユーザ定義テーブル更新」を行う必要があります。

これは、Word文書内のMathType / Microsoft 数式 3.0による数式を、Smart-WordInでMC-Smart文書の数式に変換するために必要な作業です。

**現在、この「ユーザ定義テーブル更新」ボタンをクリックしても更新されない問題が発生しています。**

恐れ入りますが、Smart-WordInを新規インストール、バージョンアップした場合や、MathTypeを再インストールした場合は、以下の方法でMathTypeのユーザ定義テーブルファイル(変換ファイル)を、Smart-WordIn用に差し替えていただくよう、お願いいたします。

※なお、本文書の内容を予告なく変更する場合があります。

## 1. 変換ファイルを更新しない場合の不具合

Word 文書中の MathType / Microsoft 数式 3.0 による拡大括弧(高さが可変の括弧)が、MC-Smart 数式の拡大括弧に変換されず、通常文字サイズの高さの括弧に変換されます。

## 2. 変換ファイルの更新手順

- ① MathType のインストールフォルダー内の「Translators」フォルダーにある変換ファイルのファイル名を、任意の別名に変更します。ファイル名を変更する変換ファイルは、MathType のバージョンによって異なります。

MathType のバージョン	ファイル名を変更する変換ファイル
6.7、6.8、6.9	MathML2(base rules).tdl
6.6 以前	MathML2Base.tdl

- ② Smart-WordIn のインストールフォルダーにある変換ファイルをコピーします。コピーする変換ファイルは、MathType のバージョンによって異なります。

MathType のバージョン	コピーする変換ファイル
6.7、6.8、6.9	MathML2(base rules)(6.7).tdl
6.6	MathML2Base(6.6).tdl
6.5 以前	MathML2Base.tdl

- ③ 手順②でコピーした変換ファイルを MathType のインストールフォルダー内の「Translators」フォルダーに貼り付けます。
- ④ 手順③で貼り付けた変換ファイルのファイル名を、手順①で別名にした変換ファイルの元のファイル名に変更します。

[メモ] 変換ファイルの更新には管理者権限が必要です。

---

### 3. 変換ファイルの更新が必要ない場合

- Smart-WordIn を利用しない。
- Word 文書に、数式ビルダ (Word のリボン「挿入タブ」 - 「数式」から入力) による数式しか利用しない。
- Smart-WordIn を使用する PC に、MathType がインストールされていない。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

#### お問い合わせ窓口

サポートセンター

E-Mail. [mc-smart-support@morisawa.co.jp](mailto:mc-smart-support@morisawa.co.jp)

本 社 Tel. 06-6649-2247 Fax. 06-6649-5832

東京本社 Tel. 03-3267-1234 Fax. 03-3267-1359

月曜日から金曜日 9:00~12:00、13:00~17:15

(祝祭日、弊社規定休業日を除く)